

ボールバルブ付カプラーバルブの取付上の注意事項

- (1) 配管上の注意は、砂利等の異物が管内に入らぬように注意して配管します。
- (2) ボールバルブ付カプラーバルブを取り付ける前に管内の異物を取り除いてからカプラーバルブを取り付けてください。
- (3) ボールバルブ付カプラーバルブを設置する場合、取り付け位置から600ミリまでの配管は鋼管をお使いください。塩ビ管からそのまま装着しますと、振動により配管が破損する恐れがあります。
- (4) ボールバルブ付カプラーバルブを設置したら水を通す前に必ずブルー色のハンドルを倒して弁を閉めてから通水してください。（※出荷時はバルブが開栓されています）

ボールバルブ付カプラーバルブとマンホール設置位置の注意事項

- (1) カプラーバルブの最上部の位置がGL（地表）から**50mmの位置**としてください。（この幅が大きく違うと、散水する際に装着するライザー管が差し込むことができなくなることがあります。）

ゴムカバー付マンホール を使用する場合の施工図

ゴムカバー付カプラーボックス を使用する場合の施工図

